

久留米市斎場残骨灰処理等業務入札に係る質問回答書

| 質問項目  | 質問内容   | 回答  |
|---|--|---|
| <p>仕様書<br/>Ⅲ委託数量</p>                              | <p>今回搬出残骨灰の対象期間は、令和6年1月7日から令和7年12月19日<br/>期限内に発生される残骨灰が対象ですか。<br/>令和7年12月19日期限内迄が対象となれば、当日迄の予定重量、火葬件<br/>数の想定数値をお知らせ下さい。</p> | <p>令和6年1月7日から令和7年12月19日までの残骨灰が対象です。</p> <p>予定総処理量(18t)につきましては、令和7年12月19日搬出期限時の想<br/>定量として以下のとおり算出しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回搬出後(令和6年1月7日)から令和7年8月22日までの間(以下「基<br/>準期間」という。)に斎場において計量した残骨量合計;約14,917<br/>kg・・・①</li> <li>・基準期間における大人(12歳以上)火葬件数;5,955件</li> <li>・令和6年8月23日から12月19日までの間の大人火葬件数;1,117件<br/>14,917kg÷5,955件=約2.5kg(基準期間における大人火葬1件<br/>当たりの平均残骨量)</li> <li>2.5kg×1,117件=約2,792kg・・・②(令和7年8月23日から12月<br/>19日までの間に発生を見込む残骨量推計)</li> <li>・別途分別保管している鉄類;約668kg・・・③</li> <li>①+②+③=約18,377kg⇒約18t</li> </ul> <p>なお、予定総処理量(18t)には保護剤(石粉)が約2t含まれます。</p> |
| <p>公告<br/>1入札に付する事項<br/>(5)予定価格及び<br/>入札書比較価格</p> | <p>残骨灰処理費予定価格の根拠をお教えてください。<br/>有価物収入予定価格の根拠をお教えてください。<br/>残骨灰処理費最低制限価格の根拠をお教えてください。</p>                                      | <p>(支出・予定)市の契約単価、福岡県公共工事設計労務単価、過去の入<br/>札実績等を参考に積算しています。</p> <p>(収入・予定)前回入札時に入札参加者から収集した有価物の想定含有<br/>量及び設計時の市場取引価格等を参考に積算しています。</p> <p>(支出・最低)建設工事等に関する久留米市等最低制限価格制度実施要<br/>綱を参考に算出しています。</p>   |

|  |  |  |
|--|--|--|
|  | <p>残骨処理費が予定価格を超えてかかり、残骨灰に含まれる有価物が大幅に少なく有価物収入予定価格に満たない場合、残骨灰の分別等の処理、残骨の適正な埋却、そして遺族感情に配慮し公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障のないよう埋却、及び、遺族感情を損なうことなく供養を継続していくことが、可能であるとお考えですか？</p> <p>残骨灰に含まれる有価物が極端に少なかった場合、久留米市で何かご対応いただけるのでしょうか？</p> | <p>予定価格については前述のとおり算定しており、一定合理的な積算であるものと判断しています。</p> <p>実際の有価物の含有量による精算等はありません。</p> |
|--|--|--|